

## 看護研究へのご協力をお願い

研究テーマ 「混合病棟におけるスキン-テア発生の実態と関連要因」

2020年4月～2025年12月までに入院中皮膚トラブルが起きた

患者さんへ

### 1. 研究の概要

#### 1) 研究の目的・意義

スキン-テアとは、主として高齢者の四肢に発生する外傷性損傷であり、摩擦単独あるいは摩擦・ずれによって表皮が真皮から（部分層損傷）、または表皮および真皮が下層構造から分離（全層損傷）して生じると言われています。臨床では、ベッド柵や車椅子などに四肢をぶつける、移乗や体位変換時の摩擦、医療テープの剥離など、日常的な医療行為・ケアの場面で発生し得る外力が主な原因となります。東館5階病棟は、循環器内科・腎臓内科・糖尿病内科・泌尿器外科の混合病棟であり、入院患者の多くが高齢者です。さらに、心不全・腎機能障害に伴う浮腫、虚血性心疾患や血栓塞栓症予防目的での抗凝固療法、糖尿病による創傷治癒遅延など、スキン-テア発生リスクを複数有する患者さんが高頻度で存在するという病棟特性があります。本研究では東館5階病棟における過去5年間のスキン-テア発生状況を明らかにし、その発生要因を整理・分析していくことで病棟全体でのスキン-テア発生の予防につながると考えています。

### 2. 研究の方法（看護研究計画書Ⅵの内容）

2020年4月～2025年12月までに入院中スキン-テアが発生した患者

- ①発生要因ごとの分類・割合を算出
- ②スキン-テア発症に寄与する因子を多変量解析で抽出する

#### 1) 使用する試料・情報

本研究で使用する情報はカルテから以下です。

【取得する情報】年齢、治療歴（ステロイド薬・抗凝固薬の使用、透析、化学療法放射線療法）、栄養状態、認知機能、皮膚状態（乾燥、むくみ、水疱、紫斑の有無）、せん妄の有無、活動状況、介護状況、医療用テープ使用の有無

#### 2) 情報の保存

本研究で収集した情報は、研究終了後は5年間保存させていただきます。

保存した情報を用い新たな研究を行なう際は、改めて臨床研究倫理審査委員会で審査を受け、承認された後に行ないます。その情報はホームページ上に掲示いたします。

### 3) 情報の保護

本研究で収集した情報は、原三信病院が管理するサーバーに保存し、ID、パスワードを用いて厳重に管理します。

## 3. 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の保護に支障の内範囲で、この研究計画書などを閲覧または入手することができますので、お申し出ください。研究結果は、学会や論文等で発表しますので、ご理解ください。

## 4. 情報の使用を望まれない場合

あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も、診療や病院サービスにおいて不利益が生じることはありませんので、ご安心ください。

## 5. 本研究の責任者および問い合わせ先

### • 研究責任者

原三信病院看護部 東館5階病棟科長 山田 恵理子

〒812-0033 福岡市博多区大博町1-8

TEL : 092-291-3434

### • 問合せ先

原三信病院 東館5階病棟 松谷 由佳

〒812-0033 福岡市博多区大博町1-8

TEL : 092-291-3434